

松川の護岸復旧工事について

被災区間



被災状況



亀裂
崩れ

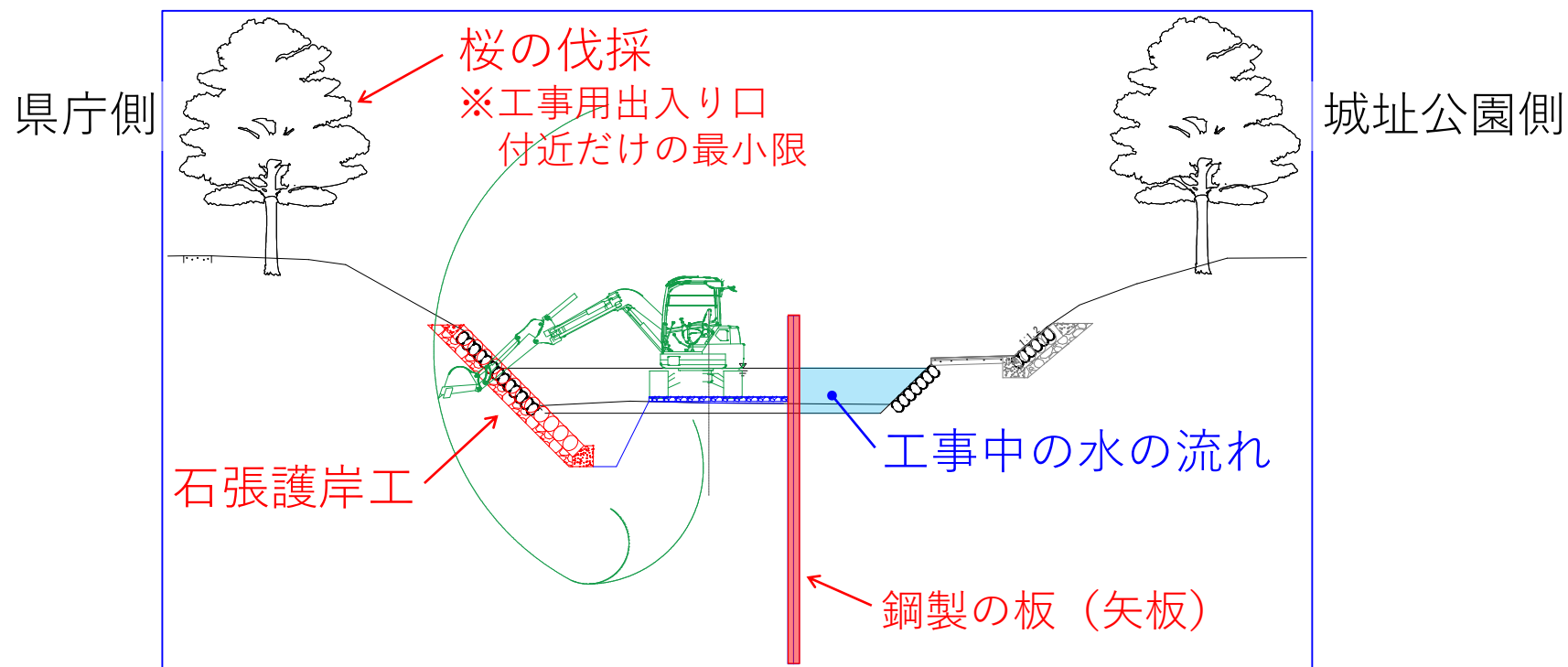
ブルーシートにより応急措置



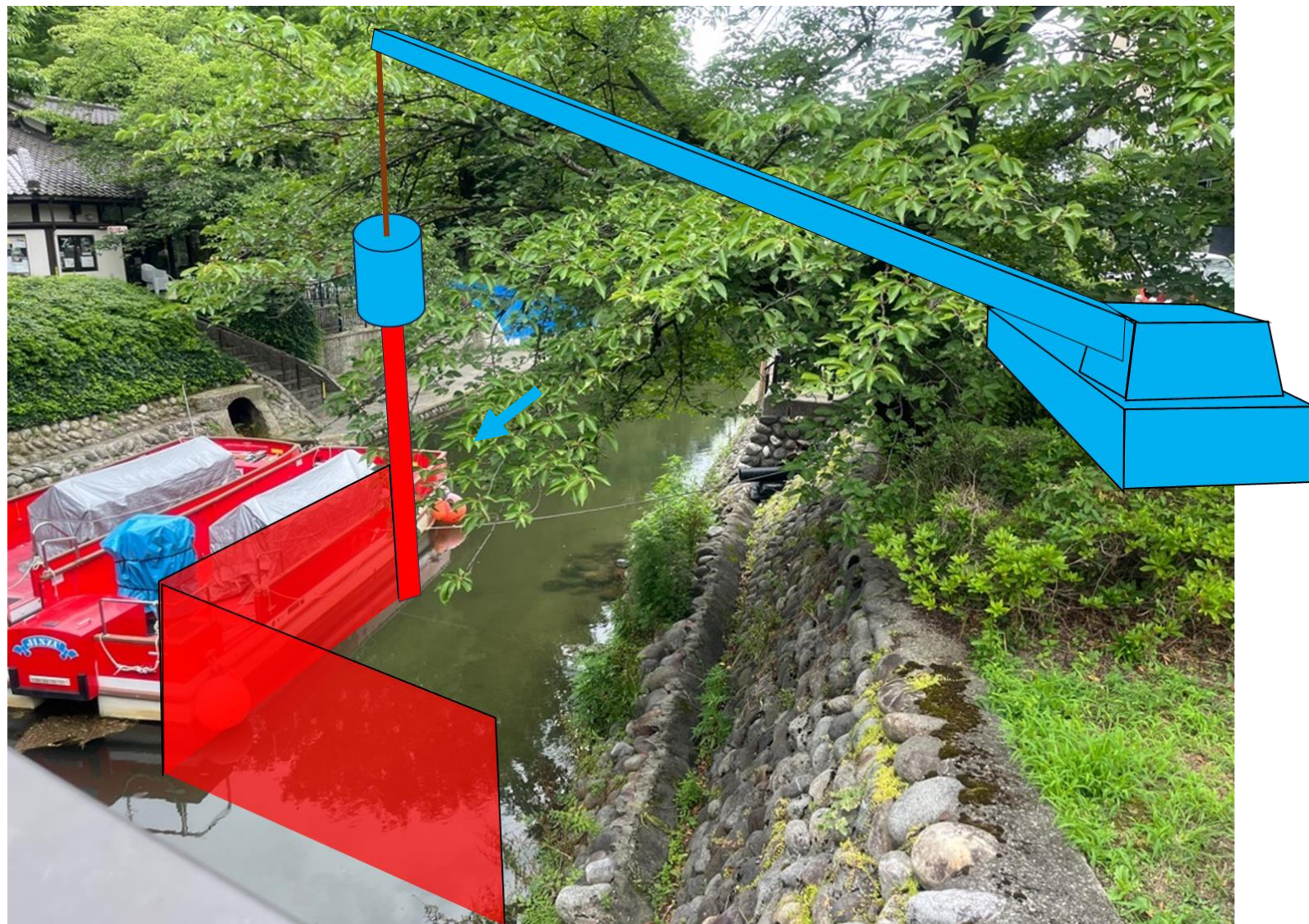
崩れ

工事の方法

横断面図（県庁南）

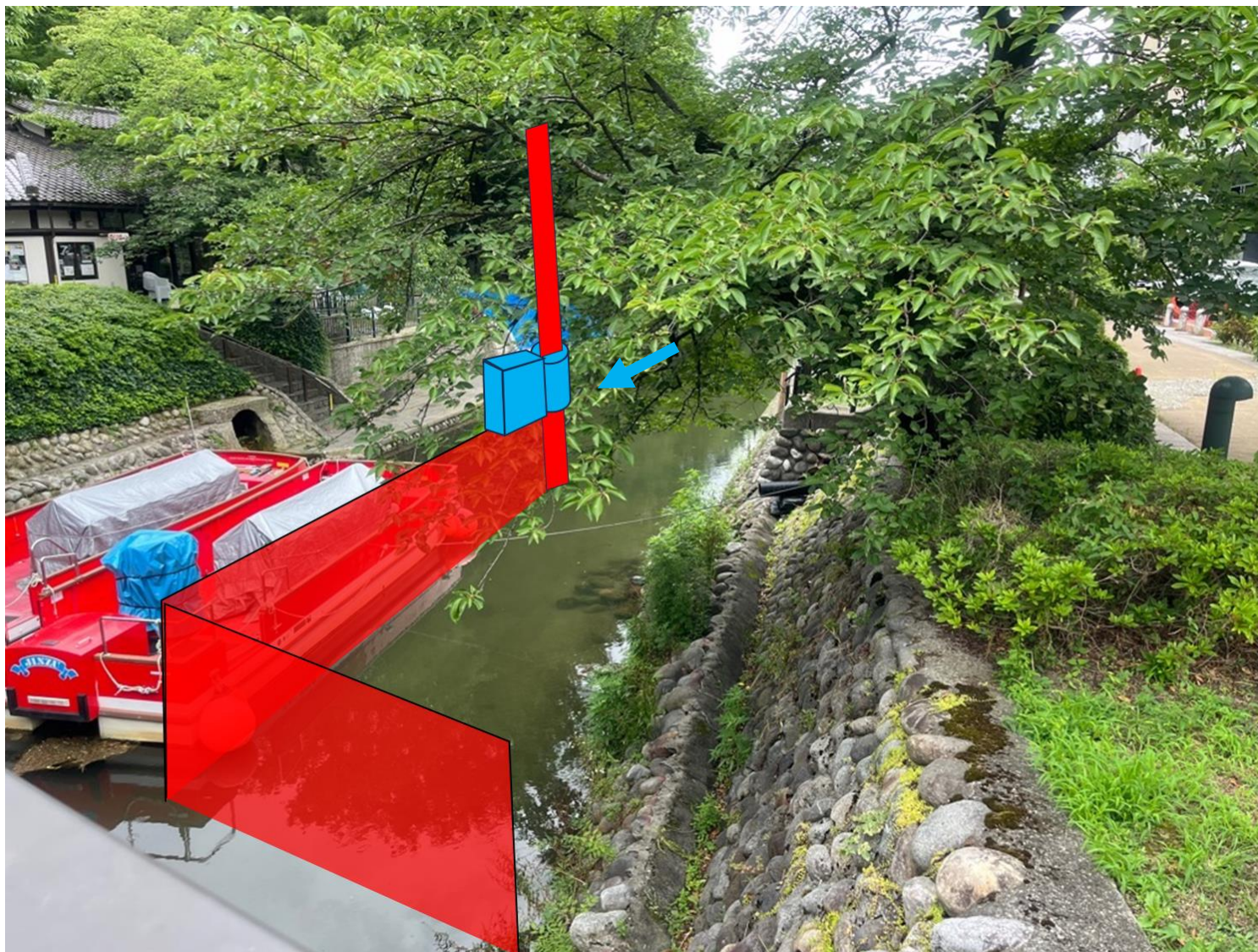


従来の締切矢板の打込み方法

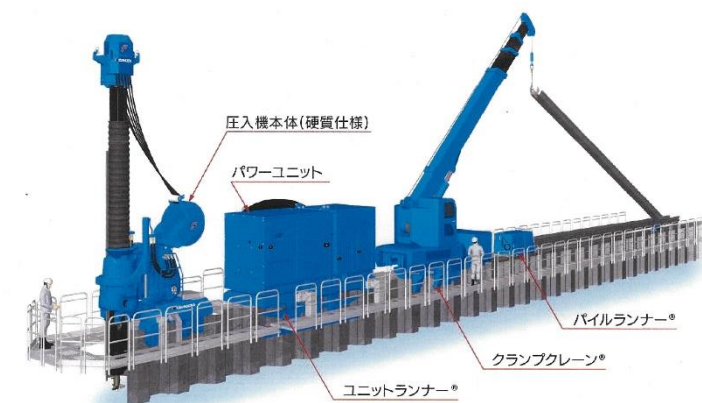


- 堤防上（遊歩道）に大型クレーンを置き、矢板を打込むため、工事区間の桜をすべて切ることになる

今回の締切矢板の打込み方法



- 矢板の打込み機械が自ら設置した矢板を移動しながら打込む工法を採用し、工事の出入り口の桜のみを切る



画像提供：株式会社技研製作所

(担当：河川課)